

事業名

再発見 『上京』

実施団体

西陣歴史の町協議会



観光を目的とした上京区への来訪を促すことを目的に、本事業を実施しました。西陣地域の中心に位置する今出川大宮に建つ京都市考古資料館を会場に、上京区の魅力を発信する3連続講座の開催。上京区総合庁舎1F区民交流ロビーでの上京の伝説などを紹介する2回のパネル展示。そして2回の上京区内史跡ウォークの実施。それとともに、弊会で過去に実施した数々の上京区内での史跡ウォークを集約し、その折に配布したウォークマップを一冊の小冊子にまとめ、講座や史跡ウォークの参加者、同資料館の来館者に配布し、上京区内の楽しい町歩きを提案しました。

① 上京区総合庁舎でのパネル展



4/7～4/20「イラストで綴る『上京歳時記』展。6/2～6/15「『上京・伝説の地』写真展」を開催。いずれも20枚のパネルを展示。

② 「再発見 上京」三連続講座開催



連続講座の1回目として5/18に講演「百人一首歌人の生きた京都西陣」と朗読劇「宮廷女官のヒソヒソばなし」。2回目は、9/21の「阿武野逢世 上京を詠う」の弾語り。そして3回目は10/12、上京区内でまちづくりの事業を展開するアニュアルギャラリーの代表者・飯高克昌氏による「交流で読み解く西陣 一路地・歴史・文化」の講話。

③ 上京区内史跡ウォーク

2回の史跡ウォークでは、いずれも京都市考古資料館を集合場所とし、その1回目は6月2日(日)に『じゅらく地域の歴史を巡る』と題して、豊臣秀吉が築城した「聚楽第」の跡地の遺・史跡15ヶ所を案内しました。そして2回目は11月24日(日)、『御所西を巡る パート2』として、以前に開催した「御所西を巡る」で訪ねることができなかった小野小雙紙洗水遺跡や護王神社、滋野井の井桁など15ヶ所を巡りました。

